

ツキノワグマらしき動物の目撃情報

令和6年6月4日

- 1 目撃日時：令和6年6月4日（火）
- 2 場所：尾鷲市古江町地内
※①別添図面のとおり
②尾鷲市古江町地内（熊野古道三木峠道 三木峠山頂付近）
③集落から 320m
- 3 内容（※目撃情報のみで、人的被害等はありません。）
 - ① 目撃日時：令和6年6月4日（火）午前10時頃（警察に通報）
※令和6年6月4日（月）午前10時20分頃に、尾鷲警察生活安全課より尾鷲市水産農林課に通報
 - ② 目撃者：男性（匿名希望）※東京都からの熊野古道登山客
 - ③ 通報先：尾鷲警察（110番通報）
 - ④ 目撃時の状況：
 - ・6月4日午前10時頃、熊野古道三木峠道の三木峠山頂付近を歩いていたところ、40m～50m先の道の上に、体長50cmくらいのこげ茶色の子熊らしき動物を目撃した。持っていた笛を吹いたところ山中に逃げて行った。
- 4 対応

尾鷲市としては、目撃場所が被害防止地域で、集落周辺であることから報道発表と並行して下記対応を行う。

 - ・尾鷲市水産農林課から、尾鷲農林水産事務所、三重県猟友会尾鷲支部へ情報共有を行う。
 - ・目撃情報付近の地域（古江、三木里）に対して防災行政無線等を使用して注意喚起を行う。
 - ・古江、三木里にて尾鷲市職員による警戒パトロールを実施。
 - ・熊野古道三木峠出入口には尾鷲市生涯学習課がクマ注意喚起看板を設置。
- 5 その他：今後の対応（パトロールの有無・報道発表の有無）
 - ・熊野古道でもあるため、生涯学習課、商工観光課、尾鷲観光物産協会、熊野古道センターにも情報共有を行い、古道客向けにホームページ及びSNSにて注意喚起を行う。
 - ・当面、尾鷲市獣害パトロール員による警戒パトロールを実施。

